

平成26年度 消防本部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策（消防本部関係分）

政策 04 安全・安心	政策展開の方向性							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬季生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	平成26年度の実施状況報告 （前年度の実施内容や成果指標の動向・分析を踏まえて、基本方針の進捗状況を記載）							
	04-03 消防・救急の充実							
	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次江別市総合計画の個別計画である「江別市消防10か年アクションプラン」に基づき、以下の取組を行いました。その結果、成果指標の推移はほぼ横ばいであるものの、そのうち、「消防・救急活動に満足している市民割合」については、9割を超える水準となりました。 ・消防組織体制の充実では、消防活動に必要な資格や免許の取得者の増員を進める中、救急救命士及び救急隊員の養成を重点的に行った結果、個別計画の進捗状況を示す「応急手当指導員」数が増加しました。また、消防車両の更新整備や消防団との連携強化により災害対応力の向上を図りました。 ・救急体制の充実では、若年層からの応急手当普及啓発活動の推進や市民を対象とした応急手当普及員講習の実施により、救急車の適正利用が図られつつあります。今後においては、事業所や学校などに対する応急手当普及員の育成に向けた取組を行っていきます。 ・火災予防体制の推進では、市民等の防火意識を向上させるため、火災予防及び住宅用防災機器の設置・維持管理の広報を実施するとともに火災予防研修会等へ参加できる機会を増やしたことにより、個別計画の進捗状況を示す「防火・保安研修会等参加者の市民参加割合」が上昇しました。今後も継続した火災予防の広報活動が重要であり、特に高齢者世帯や事業所等に対し防火意識の向上を図ることが必要です。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	78.2	79.3			↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	52.1	50.7			↗
	消防・救急活動に満足している市民割合		%	89.5	93.1			↗
	消防本部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「救急隊員養成事業」 応急手当指導員 (一般救急隊員+救急救命士)		人	81	82			↗	
「江別市消防10か年アクションプラン」 防火・保安研修会等参加者の市民割合		%	23.4	26.7			↗	

2. えべつ未来戦略（消防本部関係分）

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」（担当課）
戦 略 1 とものつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

3. 消防本部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	223,415				
	特別会計 (B)	0				
	合計 (A+B)	223,415				
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	129				
	平均単価 (b)	7,853				
	人件費 (a×b)	1,013,037				
総額		1,236,452				